

活動履歴サマリー

年	月	レベル	全体の流れ	対応	カテゴリー
2012年	12月	エネルギー	アセンションスタート 乗る船が分かれます(内海) 乗る船が分かれる(外海)	・会社退職→聖地巡り	土地調整(日本)
2014年	10月			・新しい神の登場	
2015年	1月			・遠隔土地調整	宇宙存在対応
	6月			・宇宙存在対応 ・彗星隕想会→第1のラッパ	
	9月			・地球独立宣言(NY)→第2のラッパ	男性性と女性性
	10月			・淡路島(沼島)対応 ・アトランティスとムーの和解 ・新天の岩戸開き(夫婦で) ・ユダヤと日本(カゴメ歌)	
12月	・関東日光での宣言(11月11日)				
2016年	1月	物質	★地球新生(19日) ※白いキャンパス 方向性定着(立春) 進路決定(春分) 弥勒の世のスタート	★地球新生(マヤ歴の大晦日)	新生地球
	2月			・三位一体の儀式	
	3月			・死と再生の儀式と新生地球の雛形インプット	
	6月			・伊勢神宮の封印解除	
	8月			・ムーの女神たちの封印解除 ・夏至のイベント ・ライオンズゲート、救世主のカルマ解放、弥勒宣言	

- (1) 2016年の1月～3月は、新生地球の誕生プロセス
 (2) 2016年の4月～6月は、現実世界の変更準備期間
 (3) 2016年7月26日マヤ暦新年、8月8日ライオンズゲートと救世主の復活、8月25日万の弥勒宣言
 (4) 男性性と女性性について

レムリア	(不明)	-	成熟期
ムー	女性性(精神性)中心の世界	神々が指導し、共感性が高く、誤りが少ない	子供のワンネス
アトランティス、 現代		(ヤーウェの介入)	成長促進
新しい時代	男性性(物質性)中心の世界	個性が発達し、争いが多く、競争も激しい	青年期、反抗期
	男性性+女性性の時代	個性が発達しながら、協調	成熟期

(5) アダムとリリスの真実

アダムの最初の妻はリリスであり、リリスが正妻である。そして二人は対等のパートナーであった。ある時、ヤーウェと名乗る宇宙存在が来て、アダムに対し自らを神と名乗った。アダムはそれを信じたが、リリスはそれを怪しいと思い、アダムの元から離れた。リリスはヤーウェに呪いをかけられ、歴史の闇に沈んだ。ヤーウェは止むを得ず、アダムの一部からエバを作りだした。しかし、エバは結局アダムの一部にすぎない。アダムの一部でしかないエバとの婚姻は、偽りの婚姻であり、真の意味での陰陽和合ができない。今、リリスが本来の存在に戻ろうとしている。

(6) イエス=キリストとマグダラのマリアの真実

イエスはエッセネ派という秘教集団にエリートとして育てられた。イエスは、既存のエッセネ派の様々な秘教的な手順を廃して、自分とつながることによって神につながるという新しい方法を説いた。しかし、エッセネ派の人間には受け入れられず、イエスは仕方なく無学なものを呼び集めて教え出した。これはエッセネ派の人にしてみれば裏切り行為に思えただろう。特にイエスを崇拝していたユダはショックを受けた。そして、エッセネ派のために彼をローマに引き渡した。イエスは腹心の部下のユダとマリアを信じていたので、ためらうことなく磔にかかった。そして助けがないことに気づき、最初は「父よ我を見捨てるのか」と言われた。そしてその後、はめられたことに気づき、マリアの望みと勘違いして、文句も言わず「父の御心のままに」と言って亡くなった。マグダラのマリアとエッセネ派は裏切られた思いのまま地に隠れた。

(7) 新生地球における大きな変化

- | | |
|-------------------|------------------------|
| ① オーケストラ型ワンネスへ → | 個性を尊重し、調和を図る(調整の力の重要性) |
| ② 男性性と女性性の相互信頼 → | 新しいパートナーシップの実現 |
| ③ 頭と心が、心主導で一致 → | 心主導に対する心構え(制限速度と暴走速度) |
| ④ 人間関係の変化 → | 縁の流れが変わる、多様な価値観の共存 |
| ⑤ 共感力、創造力の飛躍的向上 → | ユニフォースの活用 |